

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	交流先が固定していることから、さらに多くの人との交流の場を広げたい。	事業所よりの情報発信や行事の工夫を行い、グループホームへの理解・関心を築く地域交流の新たな取り組みをする。	新しい職員も増えており、課題に取り組むためにも近隣施設の見学を行うことにより、アイデアなど新たな発見を取り入れ行事などに活かす。	12ヶ月
2				駐在所や地域への、事業所便りなどを通じて関心をもってもらえるよう情報開示を行う。	24ヶ月
3				地域の方が関心あると思われる内容の講座を法人内職員の協力のもと、行う。 (カラーセミナー・ボランティア来所案内等)	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。